検査技術科適正化委員会の現状と未来

岩　間　修　平

キーワード：精度管理調査；精度の高い検査；患者の負担軽減
（雲南市立病院医学雑誌　2019; 16(1): 167-168）

委員会の概要

検査技術科適正化委員会は、他部署との連携を保ち検査業務の適正化と効率化を図るとともに、検査の質の向上に寄与することを目的に平成14年３月に設立された。診療局３名、看護部２名（外来、病棟）、事務部２名（総務課、情報管理課）、医療技術部検査技術科３名で構成される委員会で、偶数月（６回/年開催）に開催している。適正化委員会で協議する主な内容は、①日本医師会、日本臨床検査技師会、島根県臨床検査技師会が各々実施する精度管理調査の報告　②新しい検査機器の導入　③検査項目・検査試薬に関する事　④各部局から検査科への要望の検討などである。

委員会活動の実際

この適正化委員会では臨床検査について、医師、看護師、事務部、検査技師それぞれの立場から意見や要望を出し合い、より精度の高い検査値の保証、適正な検査項目や試薬の採用が出来るよう協議、検討している。めまぐるしい進歩を遂げている臨床検査について、診療局やその他の部署から検査科への要望も多様化している（**図１**）。それらに応えられるように検査科のレベルアップに努めて行きたいと思う。

ま　と　め

臨床検査技師が、日常の検査業務において常に精度の高い検査値を提供することが、病気の正確な診断及び患者の負担軽減に繋がると思われる（**図２**）。今後も適正化委員会を通じて臨床検査の充実を図りたいと思う。

図１　新棟の検査室

雲南市立病院検査技術科適正化委員会、同医療技術部検査技術科
著者連絡先：岩間修平　雲南市立病院医療技術部検査技術科〔〒699-1221 雲南市大東町飯田96-1〕
E-mail: kumo-lab@hotaru.yoitoko.jp

図２　新棟の最新の検査機器

Present status and future perspective of the committee for clinical laboratory optimization in Unnan City Hospital.

Shuhei Iwama

Committee for clinical laboratory optimization, Clinical laboratory, Unnan City Hospital
Correspondence: Shuhei Iwama, Clinical laboratory, Unnan City Hospital〔96-1 Daito-cho Iida, Unnan, Shimane 699-1221, JAPAN〕
Telephone: 0854-47-7500 / Fax: 0854-47-7501
E-mail: kumo-lab@hotaru.yoitoko.jp